

協会だより—0503(3月号)

【トピックス】： 今後の活動

- 2022年の資源化実績纏め 3月中に冊子印刷
- 令和5年度年会費請求手配
- 第45回JSCRA会の開催
実施日：3月28日(火) 場所：狭山ゴルフクラブ 参加者：24名
- 今期最後の運営委員会・懇親会を3月17日(金)石福金属興業(株)にて開催
- 第48期総会開催
令和5年5月11日(木) 場所：如水会館
時間 15:30 役員会 16:00-17:00 総会
懇親会：17:30-19:30



- 一. 協会よりのお知らせ
- 二. 「トピックス」
- 三. 「実施済事項」
- 四. 「予定事項」
- 五. 「その他・会員情報」
- 六. 「事務局より(3月度の予定)」

3. 【実施済事項】

- ① 協会だより0502（2月号）をHPに更新・各会員並びにOB各位に配信
- ② 会員専用HPの更新
- ③ 令和5年2月月次の経費明細をPDFにて公開
- ④ 第253回月例会 講演会・新年会を2月9日（木）如水会館にて実施（写真は会員専用HPに掲載）

● 15:00～17:00

講演会：富士の間

演題：「リスク学～多彩なリスクに対応するための社会制度の設計図」

講演者：藤井健吉様 日本リスク学会理事（国際委員長） 写真左下



参加者：32社 37名

写真右上 佐藤運営委員・金光副会長・藤井講師・安田会長、永井副会長

リスク学は日本のみが体系化している進んだ分野である。

リスクの概念は守りたいものとそれらを脅かすものとの関係に対してあらゆる事象に適用可能である。守りたいものは時代によって変化している。脅かすものは自然現象、不注意、人為的現象とそれらの組合せ。すべてを運命と捉える限りリスクは存在しない。リスク学はリスクをコントロールするものであるという意思が必要である。現在195項目が各分野の専門家があつまり技術論を横串から体系化している。

● 17:30－19:30 新年会：松風の間

司会 岡野運営委員の進行で3年振りの新年会が開催スタート

冒頭に安田会長が「触媒に限らずリサイクルはこれから必要となる成長産業だと考えている。業界としてどのように成長させていくか、難しいテーマではあるが話をする機会を協会ですべて持っていきたい。このテーマを頭の片隅に置き、今年のさまざまな会合を通して会員同士でも会話をしたい。」と述べ、今年の抱負を語った。次いで永井副会長が「今年は流れが変わる切り替えの年で、来年は将来に向けて行ってきた投資・準備・努力が報われ、大きな成果となって現れる年だと言われている。成果に結びつけるためには、日頃の努力・鍛錬が十分に必

要である。努力なくして成功なし。自分自身を戒めてしっかり望んでいきたい。」と抱負を語り、乾杯の音頭で食事が始まった。

会食半ばの新入会会員・新任紹介では、日本ファイルコン(株)伊藤仙理様、阪和興業(株)大久真実様、I R u n i v e r s e (株)川田理沙様、新規で賛助会員に加盟した日本明京(株)侯林社長、肖文担当並びに三菱マテリアル(株)小川正路様が挨拶を行った。中締めは新たに就任した金光副会長が「安田会長と永井副会長にご協力いただきながら頑張っていきたい。」と抱負を語り会を締めくくった。



安田会長



永井副会長

4. 【予定事項】

- ① 協会だより0503（3月号）の発行
- ② 会員専用HPの更新
 - 3月度経費内容公開
- ③ 2022年実績報告の纏め・冊子印刷後会員に郵送又同時に年会費の請求
- ④ 第6回運営委員会の開催 3月17日（金）今期最後となるため、対面にて石福金属興業(株)の会議室をお借りして実施する。内容は総会について、JSCRA会、来期の活動内容の確認等、打合せ後は親睦会の予定。
- ⑤ 第45回JSCRA会の実施 3月28日（火）狭山ゴルフクラブにて6組24名の参加となる。案内状の送付、結果報告
- ⑥ 会計報告の整理

5. 【その他・会員情報】

日誠金属株式会社の人事

代表取締役社長佐藤邦彦氏が辞任され取締役会長に就任

新任代表取締役社長に中山浩二氏が選任

6. 事務局（3月予定） 出勤予定●：4日&在宅

出勤予定日：9日、17日、28日、31日